

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成22年9月24日(2010.9.24)

【公開番号】特開2009-44364(P2009-44364A)

【公開日】平成21年2月26日(2009.2.26)

【年通号数】公開・登録公報2009-008

【出願番号】特願2007-206138(P2007-206138)

【国際特許分類】

H 0 4 J 11/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 J 11/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年8月5日(2010.8.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

OFDM方式により変調されたOFDM信号を受信するOFDM受信装置において、前記OFDM信号にはデータキャリアの信号とパイロットキャリアの信号が含まれており、当該OFDM受信装置は、受信信号に含まれるパイロットキャリアの信号を検出するパイロット検出手段と、

前記パイロット検出手段により検出されたパイロットキャリアの信号に基づいて、狭帯域のLPFを用いてキャリア方向の内挿補間処理を行って、データキャリアの信号の位置における伝送路特性を検出する第1の内挿補間処理手段と、

前記パイロット検出手段により検出されたパイロットキャリアの信号に基づいて、広帯域のLPFを用いてキャリア方向の内挿補間処理を行って、データキャリアの信号の位置における伝送路特性を検出する第2の内挿補間処理手段と、

前記受信信号に含まれる干渉波の状況を検出する干渉波検出手段と、

前記干渉波検出手段による検出結果に基づいて、周波数選択的な干渉波がないと判定された場合には前記第1の内挿補間処理手段による処理結果を選択し、周波数選択的な干渉波があると判定された場合には前記第2の内挿補間処理手段による処理結果を選択する選択手段と、

前記選択手段により選択された内挿補間処理手段による処理結果を用いて前記受信信号を等化処理する等化処理手段と、

を備えたことを特徴とするOFDM受信装置。

【請求項 2】

OFDM方式により変調されたOFDM信号を受信するOFDM受信装置において、前記OFDM信号にはデータキャリアの信号とパイロットキャリアの信号が含まれており、当該OFDM受信装置は、受信信号に含まれるパイロットキャリアの信号を検出するパイロット検出手段と、

前記パイロット検出手段により検出されたパイロットキャリアの信号に基づいて、狭帯域のLPFを用いてキャリア方向の内挿補間処理を行って、データキャリアの信号の位置における伝送路特性を検出する第1の内挿補間処理手段と、

前記パイロット検出手段により検出されたパイロットキャリアのキャリア方向で一つ前等一つ隣のパイロットキャリアの信号(例えば、振幅値や位相値)を前記パイロットキャリ

アの信号の代わりに置き換えて内挿する処理を行って、データキャリアの信号の位置における伝送路特性を検出する第２の内挿補間処理手段と、
前記受信信号に含まれる干渉波の状況を検出する干渉波検出手段と、
前記干渉波検出手段による検出結果に基づいて、周波数選択的な干渉波がないと判定された場合には前記第１の内挿補間処理手段による処理結果を選択し、
周波数選択的な干渉波があると判定された場合には前記第２の内挿補間処理手段による処理結果を選択する選択手段と、
前記選択手段により選択された内挿補間処理手段による処理結果を用いて前記受信信号を等化処理する等化処理手段と、
を備えたことを特徴とするＯＦＤＭ受信装置。